

新幹線に夢を乗せて

北陸新幹線小松駅開業は当初の計画に比べて1年程度延期され、令和6年となる見通しです。市では開業延期を成熟期間と前向きに捉え、更に磨きをかけながら「北陸の際立ったまち 国際都市こまつ」に向けたまちづくりを進めていきます。

令和6年の開業に向けて

新幹線を迎える準備は順調に進んでいます。市内の高架橋工事は令和3年度に完成を迎えます。駅舎工事は昨年から本格化し、現在東西広場や駅なかの設計などJR西日本との協議を重ねています。駅の周辺にはホテルや大学、駐車場の整備などにぎわい創出に官民連携で取り組んでおり、市全体のブランド力を更に高めていきます。

新幹線と空港の二大交流拠点を生かして

空港と至近距離に位置する新幹線の可能性を十分生かすため、国の未来技術社会実装事業の指定を受け、小松駅〜小松空港間の4・4キロを結ぶ、自動運転バスの導入を予定しています。



▲小松駅周辺マップ

1 日本海側最大級！ プロジェクションマッピングが誕生



▲長さ70m×幅10m。プログラムは毎月更新しています。

市制80周年を記念し、こまつ80スクエアが誕生。毎日、日没〜21時まで、魚が泳ぐ海や季節の花、カブッキーなど小松市をイメージした四季折々の映像と音楽が楽しめます。

詳しくはこちら▶



いよいよ 小松駅へ



2024年 北陸新幹線 小松駅開業

3 令和4年夏完成・令和6年開業 新幹線駅舎工事が進む

令和2年11月9日から新幹線駅舎工事が始まり、令和4年夏に完成する予定です。



5 令和5年春に完成予定 楽しい駅なかプロムナード

市民や鉄道利用者が交流・憩いの場として快適な時間を過ごすことができます。また、美術作品などを展示し小松の文化・芸術を発信します。



▲専門書や旅行雑誌、電子書籍などが充実した市民向け図書館とビジネスラウンジ



▲地酒や九谷焼など小松の魅力あふれる土産コーナーと観光案内

7 令和6年春に完成予定 北陸電力複合ビル

北陸電力オフィスに加え、小松の弥生時代からのお宝ギャラリーやホテルなどが入る予定です。

2 コマツ創立100周年を記念して こまつの杜がパワーアップ

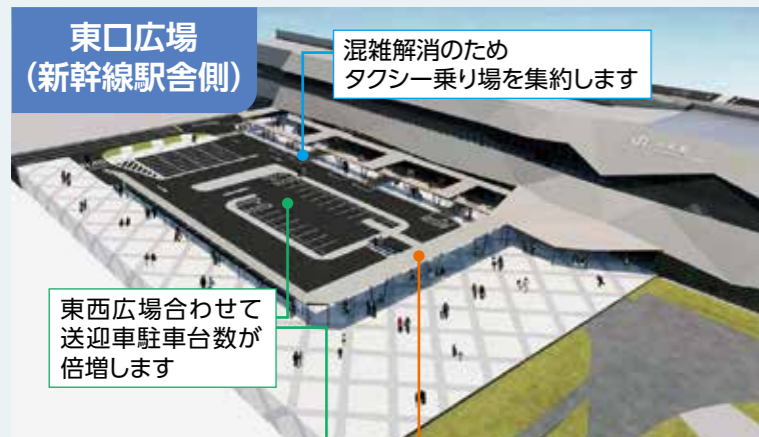
コマツは今年5月の創立100周年に合わせ、こまつの杜を新装。超大型油圧ショベルを設置するほか、わくわくコマツ館を歴史展示場に改装し、理科教室などを行う施設も新たにオープンします。



▲リニューアルイメージ

4 令和4年度に供用開始 東西広場がより便利に快適に

安全性、利便性の高い東西広場に生まれ変わります。



東口広場 (新幹線駅舎側)

混雑解消のため タクシー乗り場を集約します

東西広場合わせて 送迎車駐車台数が 倍増します



西口広場 (在来線駅舎側)

屋根付き通路(融雪完備)で悪天候でも 快適に移動できます

送迎車駐車場を 新設します

6 令和4年春に供用開始 駅西駐車場の立体化

4階建ての立体駐車場が新設され、駐車台数が現在の117台から400台へ増加します。新幹線の展望スペースも設けられます。

